

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

	年2回決算型（為替ヘッジなし）	毎月決算型（為替ヘッジなし） (予想分配金提示型)
商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2014年7月31日から無期限です。	2014年7月31日から2028年6月5日までです。
運用方針	ファースト・イーグル・アムンディ・レジリエント・エクイティ・ファンドへの投資を通じて、持続可能な社会の実現に貢献が期待され、かつ、割安と判断される世界各国の企業の株式等へ実質的に投資を行い、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	アムンディ・グローバル・サステナブル・バリュー・ファンド	ファースト・イーグル・アムンディ・レジリエント・エクイティ・ファンド CAマネーブールファンド (適格機関投資家専用)
	ファースト・イーグル・アムンディ・レジリエント・エクイティ・ファンド	世界各国の株式等
	CAマネーブールファンド (適格機関投資家専用)	本邦通貨表示の短期公社債
組入制限	株式への直接投資は行いません。投資信託証券への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。同一銘柄の投資信託証券への投資割合には制限を設けません。	
分配方針	毎決算時（年2回、原則毎年6月5日および12月5日。休業日の場合は翌営業日）に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。分配対象額の範囲は、繰越分も含めた経費控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。収益分配金額は、委託者が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。	毎決算時（年12回、原則毎月5日。休業日の場合は翌営業日）に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。分配対象額の範囲は、繰越分も含めた経費控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。収益分配金額は、委託者が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。

**愛称：サステナブル・ギフト
アムンディ・グローバル・
サステナブル・バリュー・ファン**
**ド年2回決算型（為替ヘッジなし）／
毎月決算型（為替ヘッジなし）（予想分配金提示型）**

運用報告書（全体版）

年2回決算型	第23期（決算日 2025年12月5日）
毎月決算型	第23作成期
	第132期（決算日 2025年7月7日）
	第133期（決算日 2025年8月5日）
	第134期（決算日 2025年9月5日）
	第135期（決算日 2025年10月6日）
	第136期（決算日 2025年11月5日）
	第137期（決算日 2025年12月5日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申上げます。

当ファンドはこの度、上記の決算を行いました。ここに運用状況についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

アムンディ・ジャパン株式会社

〒105-0021 東京都港区東新橋1丁目9番2号

お客様サポートライン：050-4561-2500
受付は委託会社の営業日の午前9時から午後5時まで
ホームページアドレス：<https://www.amundi.co.jp/>

■最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 領 (分配額)	基 準 価 領		投資信託 受益証券 組入比率	投資証券 組入比率	純 資 産 總 額
		税込 分配 金	期中 騰落率			
19期 (2023年12月5日)	円 19,771	円 10	% 7.1	% 0.1	% 98.6	百万円 5,515
20期 (2024年6月5日)	22,951	10	16.1	0.1	98.4	5,985
21期 (2024年12月5日)	23,727	10	3.4	0.1	98.2	6,508
22期 (2025年6月5日)	24,011	10	1.2	0.1	98.5	7,779
23期 (2025年12月5日)	29,733	0	23.8	0.0	98.7	11,730

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドは運用成果の目標基準となるベンチマークを設けておりません。また、当ファンドと適切に対比できる参考指標はありません。以下同じ。

■当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 領	基 準 価 領		投資信託 受益証券 組入比率	投資証券 組入比率
		騰 落 率			
(期 首) 2025年6月5日	円 24,011	% —		% 0.1	% 98.5
6月末	24,629	2.6		0.0	98.9
7月末	25,393	5.8		0.0	98.6
8月末	25,526	6.3		0.0	99.0
9月末	27,198	13.3		0.0	98.9
10月末	29,061	21.0		0.0	99.0
11月末	29,742	23.9		0.0	98.4
(期 末) 2025年12月5日	29,733	23.8		0.0	98.7

(注) 謄落率は期首比です。

■最近5作成期の運用実績

	決 算 期 (分 配 落)	基 準 価 額			投資信託 受益証券 組入比率	投資証券 組入比率	純 資 産 額
		税 込 み 分 配 金	期 中 騰 落 率				
第19作成期	108期（2023年7月5日）	円 12,297	円 100	% 5.6	% 0.0	% 98.4	百万円 8,983
	109期（2023年8月7日）	11,960	100	△1.9	0.0	98.8	8,859
	110期（2023年9月5日）	12,222	100	3.0	0.0	98.7	9,283
	111期（2023年10月5日）	11,614	100	△4.2	0.0	98.5	9,023
	112期（2023年11月6日）	11,913	100	3.4	0.0	98.5	9,495
	113期（2023年12月5日）	11,956	100	1.2	0.0	98.7	9,509
第20作成期	114期（2024年1月5日）	11,914	100	0.5	0.0	99.2	9,511
	115期（2024年2月5日）	12,365	100	4.6	0.0	98.9	9,826
	116期（2024年3月5日）	12,602	100	2.7	0.0	99.3	9,940
	117期（2024年4月5日）	12,926	100	3.4	0.0	98.6	10,112
	118期（2024年5月7日）	13,118	100	2.3	0.0	98.9	10,169
	119期（2024年6月5日）	13,241	100	1.7	0.0	98.7	10,399
第21作成期	120期（2024年7月5日）	13,738	100	4.5	0.0	98.5	11,006
	121期（2024年8月5日）	12,396	100	△9.0	0.0	99.5	9,911
	122期（2024年9月5日）	12,543	100	2.0	0.0	98.7	10,225
	123期（2024年10月7日）	13,215	100	6.2	0.0	99.4	10,817
	124期（2024年11月5日）	13,292	100	1.3	0.0	98.7	10,977
	125期（2024年12月5日）	13,069	100	△0.9	0.0	99.4	10,723
第22作成期	126期（2025年1月6日）	13,128	100	1.2	0.0	98.9	10,804
	127期（2025年2月5日）	13,187	100	1.2	0.0	98.7	10,822
	128期（2025年3月5日）	12,765	100	△2.4	0.0	99.0	10,379
	129期（2025年4月7日）	11,665	200	△7.1	0.0	98.0	9,475
	130期（2025年5月7日）	12,186	200	6.2	0.0	98.5	9,982
	131期（2025年6月5日）	12,321	200	2.7	0.0	98.2	10,333
第23作成期	132期（2025年7月7日）	12,504	200	3.1	0.0	98.7	10,695
	133期（2025年8月5日）	12,303	200	△0.0	0.0	98.7	10,786
	134期（2025年9月5日）	12,633	200	4.3	0.0	98.6	11,219
	135期（2025年10月6日）	13,442	300	8.8	0.0	98.4	12,146
	136期（2025年11月5日）	13,397	300	1.9	0.0	97.1	13,331
	137期（2025年12月5日）	13,584	300	3.6	0.0	98.7	15,782

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドは運用成果の目標基準となるベンチマークを設けておりません。また、当ファンドと適切に対比できる参考指標はありません。以下同じ。

■当成期中の基準価額等の推移

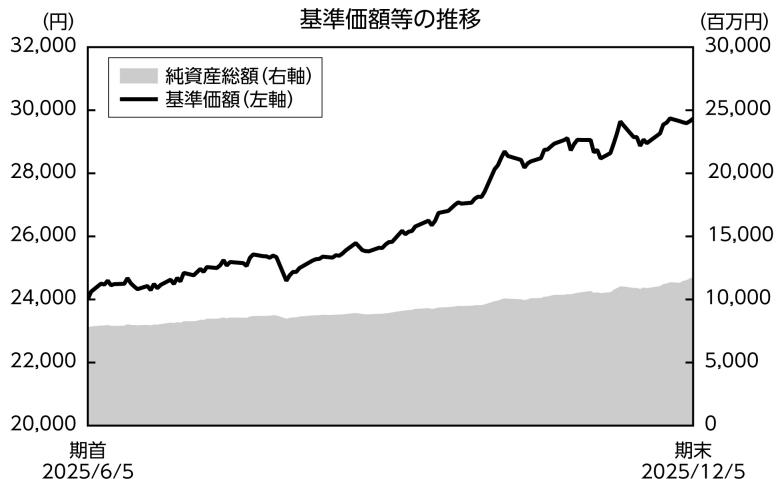
決算期	年 月 日	基 準 価 額		投資信託 受益証券 組入比率	投資証券 組入比率
		騰 落 率			
第132期	(期 首) 2025年6月5日	円 12,321	% —	% 0.0	% 98.2
	6月末	12,636	2.6	0.0	97.8
	(期 末) 2025年7月7日	12,704	3.1	0.0	98.7
第133期	(期 首) 2025年7月7日	12,504	—	0.0	98.7
	7月末	12,821	2.5	0.0	98.1
	(期 末) 2025年8月5日	12,503	△0.0	0.0	98.7
第134期	(期 首) 2025年8月5日	12,303	—	0.0	98.7
	8月末	12,685	3.1	0.0	97.2
	(期 末) 2025年9月5日	12,833	4.3	0.0	98.6
第135期	(期 首) 2025年9月5日	12,633	—	0.0	98.6
	9月末	13,299	5.3	0.0	98.0
	(期 末) 2025年10月6日	13,742	8.8	0.0	98.4
第136期	(期 首) 2025年10月6日	13,442	—	0.0	98.4
	10月末	13,880	3.3	0.0	95.9
	(期 末) 2025年11月5日	13,697	1.9	0.0	97.1
第137期	(期 首) 2025年11月5日	13,397	—	0.0	97.1
	11月末	13,889	3.7	0.0	94.7
	(期 末) 2025年12月5日	13,884	3.6	0.0	98.7

(注) 期末基準価額は当該期の分配金込み、騰落率は各期首比です。

アムンディ・グローバル・サステナブル・バリュー・ファンド 年2回決算型（為替ヘッジなし）

■アムンディ・グローバル・サステナブル・バリュー・ファンド 年2回決算型（為替ヘッジなし） ■ 【基準価額等の推移】

第23期首	24,011円
第23期末	29,733円
既払分配金 (税込み)	0円
騰落率	23.8%



【基準価額の主な変動要因】

当ファンドの基準価額は、前期末比で上昇しました。

上昇要因

期を通じて金価格が上昇し、特に2025年9月以降の上昇が顕著だったこと、10月以降に円安・米ドル高が進行したことや世界株式市場が期を通じて堅調に推移したこと等が基準価額の上昇要因となりました。

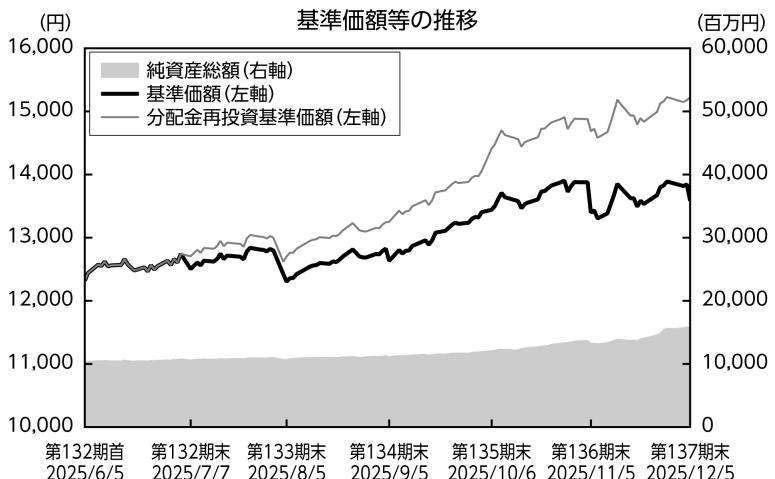
下落要因

2025年8月に市場予想を下回る雇用統計を受けて景気減速懸念が再燃したこと、11月にA.I.（人工知能）への過剰投資に対する懸念や、米国の利下げ期待の後退等から世界株式市場が下落したことが基準価額の下落要因となりました。

アムンディ・グローバル・サステナブル・バリュー・ファンド 毎月決算型（為替ヘッジなし）（予想分配金提示型）

■アムンディ・グローバル・サステナブル・バリュー・ファンド 每月決算型（為替ヘッジなし）（予想分配金提示型） ■ 【基準価額等の推移】

第132期首	12,321円
第137期末	13,584円
既払分配金 (税込み)	1,500円
騰落率 (分配金再投資ベース)	23.5%



(注1) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) 分配金再投資基準価額は、2025年6月5日の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

【基準価額の主な変動要因】

当ファンドの基準価額は、前作成期末比で上昇しました。

上昇要因

作成期を通じて金価格が上昇し、特に2025年9月以降の上昇が顕著だったこと、10月以降に円安・米ドル高が進行したことや世界株式市場が作成期を通じて堅調に推移したこと等が基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

2025年8月に市場予想を下回る雇用統計を受けて景気減速懸念が再燃したこと、11月にA I（人工知能）への過剰投資に対する懸念や、米国の利下げ期待の後退等から世界株式市場が下落したことが基準価額の下落要因となりました。

アムンディ・グローバル・サステナブル・バリュー・ファンド

【投資環境】

<世界株式市場>

当（作成）期の世界の株式市場は、程度の差はあったものの、おおむね上昇しました。地域別では、米国、日本、新興国等が好調に推移しました。一方、欧州は小幅な上昇にとどまりました。当（作成）期初から2025年7月にかけては、世界株式市場は上昇基調にありましたが、8月初旬に発表された米雇用統計が市場予想を下回る水準だったことから景気減速懸念が再燃し弱含みました。その後は米国の利下げへの期待から米国市場を中心に上昇基調に転じました。10月上旬には、米中対立の激化への不安から一時下落しましたが、（作成）期末にかけては回復傾向となりました。欧州市場は、8月以降から（作成）期末にかけてフランスの政局不安や、財政懸念等により上値の重い展開となりました。

<金市場>

当（作成）期の金市場は（作成）期を通じて上昇しました。（作成）期前半は狭いレンジでの値動きとなりました。2025年8月半ばから10月半ばにかけては、米国の利下げ期待への高まりや、米中貿易摩擦再燃への懸念から堅調に推移しました。10月後半には高値への警戒感からの調整等により下落する場面もありましたが、（作成）期末にかけて値を戻し当（作成）期を終えました。

<為替市場>

当（作成）期の米ドル／円相場は、140円台前半で取引を開始しました。米ドルは、（作成）期初から2025年7月にかけて、米国の景況感や利下げをめぐる思惑、関税交渉の推移などを睨みながら方向感のない展開が続きました。その後、米国の金利の上昇や、米国の早期利下げ観測の後退等により、やや円安・米ドル高方向へ動いた後、9月にかけて横ばいで推移しました。9月に石破首相が退陣を表明し次期自民党総裁に高市氏が選ばれると、財政規律の弛緩を懸念した市場では円が嫌気され、米ドルは対円で上昇し、その後も上昇基調を維持しました。（作成）期末にかけてはやや円高・米ドル安となり、155円近辺で当（作成）期を終えました。

<日本短期国債市場>

当（作成）期の短期国債市場では、T D B（国庫短期証券）3ヵ月物利回りが上昇しました。2025年1月に日本銀行が政策金利を0.5%へと引き上げたことを受けてT D B 3ヵ月物利回りは0.4%前後での推移が続きました。その後、日本銀行から次の利上げが示唆され、11月下旬以降は早期利上げ観測が急速に高まり、T D B 3ヵ月物利回りは当（作成）期末にかけて0.5%台後半まで上昇しました。

アムンディ・グローバル・サステナブル・バリュー・ファンド

【ポートフォリオ】

■年2回決算型（為替ヘッジなし）

当ファンドは、主として米ドル建のルクセンブルク籍の会社型投資信託である「ファースト・イーグル・アムンディ・レジリエント・エクイティ・ファンド」と円建の国内籍の投資信託である「C Aマネーパールファンド（適格機関投資家専用）」に投資しました。世界の株式等への実質的な投資は「ファースト・イーグル・アムンディ・レジリエント・エクイティ・ファンド」を通じて行いました。

(アムンディ・ジャパン株式会社)

■毎月決算型（為替ヘッジなし）（予想分配金提示型）

当ファンドは、主として米ドル建のルクセンブルク籍の会社型投資信託である「ファースト・イーグル・アムンディ・レジリエント・エクイティ・ファンド」と円建の国内籍の投資信託である「C Aマネーパールファンド（適格機関投資家専用）」に投資しました。世界の株式等への実質的な投資は「ファースト・イーグル・アムンディ・レジリエント・エクイティ・ファンド」を通じて行いました。

(アムンディ・ジャパン株式会社)

<ファースト・イーグル・アムンディ・レジリエント・エクイティ・ファンド>

当（作成）期のファースト・イーグル・アムンディ・レジリエント・エクイティ・ファンドは上昇（米ドルベース）しました。株式はプラスに寄与し、国別では、主に米国がプラスに寄与しました。セクター別では、情報技術、コミュニケーション・サービスなどを中心にプラスに寄与しました。一方、不動産はややマイナスに働きました。金関連資産もプラスに寄与しました。当（作成）期は、株価が変動する中、想定する本源的価値を反映していると判断した銘柄などを売却するとともに、割安と判断した銘柄を新規または追加購入しました。また、（作成）期を通じてサステナブル投資*比率を意識した運用を行いました。

(ファースト イーグル インベストメント マネジメント)

*サステナブル投資についてはP25をご参照ください。

<C Aマネーパールファンド（適格機関投資家専用）>

当（作成）期、主として12ヵ月以内に償還を迎える地方債や短期国債への投資により、安定した収益の確保を目指して運用を行いました。

(アムンディ・ジャパン株式会社)

アムンディ・グローバル・サステナブル・バリュー・ファンド

【分配金】

■年2回決算型（為替ヘッジなし）

収益分配金につきましては、基準価額水準および市況動向等を勘案した結果、見送りとさせていただきました（分配原資の内訳につきましては、後記の「分配金のお知らせ」をご覧ください）。なお、収益分配に充てず、信託財産内に留保した収益については、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

■毎月決算型（為替ヘッジなし）（予想分配金提示型）

収益分配金につきましては、基準価額水準および市況動向等を勘案した結果、分配を行いました（各期の分配金額および分配原資の内訳につきましては、後記の「分配金のお知らせ」をご覧ください）。なお、収益分配に充てず、信託財産内に留保した収益については、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

【今後の運用方針】

■年2回決算型（為替ヘッジなし）

当ファンドは引き続き、主として米ドル建のルクセンブルク籍の会社型投資信託である「ファースト・イーグル・アムンディ・レジリエント・エクイティ・ファンド」と円建の国内籍の投資信託である「CAマネーパールファンド（適格機関投資家専用）」に投資します。

（アムンディ・ジャパン株式会社）

■毎月決算型（為替ヘッジなし）（予想分配金提示型）

当ファンドは引き続き、主として米ドル建のルクセンブルク籍の会社型投資信託である「ファースト・イーグル・アムンディ・レジリエント・エクイティ・ファンド」と円建の国内籍の投資信託である「CAマネーパールファンド（適格機関投資家専用）」に投資します。

（アムンディ・ジャパン株式会社）

アムンディ・グローバル・サステナブル・バリュー・ファンド

<ファースト・イーグル・アムンディ・レジリエント・エクイティ・ファンド>

私たちは、最も深刻な投資のリスクは投資元本の永続的な毀損であり、そのリスクの主たる源泉は割高な証券への投資であると考えます。私たちは、予期せぬ事態が生じても、回復不可能な損失を回避できるよう、十分に割安な水準で投資することを重視し、個別銘柄の株価が私たちの考える本源的価値を十分に下回る場合にのみ、投資します。十分に割安と判断できる投資機会が限られる局面では、無理に投資せずに現金等を保持します。現金等は個別銘柄単位で十分に割安と判断できる投資機会を特定した段階で、投資資金に充当するものと位置付けています。また、予期せぬリスクに対するヘッジ手段、および中長期的に資産の実質的価値の維持を目指す手段として、金関連資産を一定比率保有し続ける方針です。私たちは引き続き、短期的な市場動向や市場予測に頼るのではなく、ボトムアップによる銘柄選択を通じて、競争力を持続できるような質の高い事業や希少な資産を有すると考えられ、かつ持続可能な社会の実現に貢献が期待される企業に分散投資することで、米ドルベースで相場環境にかかわらずプラスのリターンを追求し、投資信託財産の長期的な成長を目指した運用を継続する方針です。

(ファースト イーグル インベストメント マネジメント)

<CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）>

安全性重視の観点から、12ヶ月以内に償還を迎える債券への投資により安定的な運用を行います。

(アムンディ・ジャパン株式会社)

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	第 23 期 (2025年6月6日 ～2025年12月5日)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社)	116円 (37)	0.430% (0.138)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(74)	(0.276)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(4)	(0.017)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	3 (0)	0.010 (0.001)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.005)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印 刷 費 用)	(1)	(0.004)	ファンドの法定開示資料の印刷に係る費用
合 計	119	0.440	

期中の平均基準価額は26,924円です。

(注1) 費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しております。

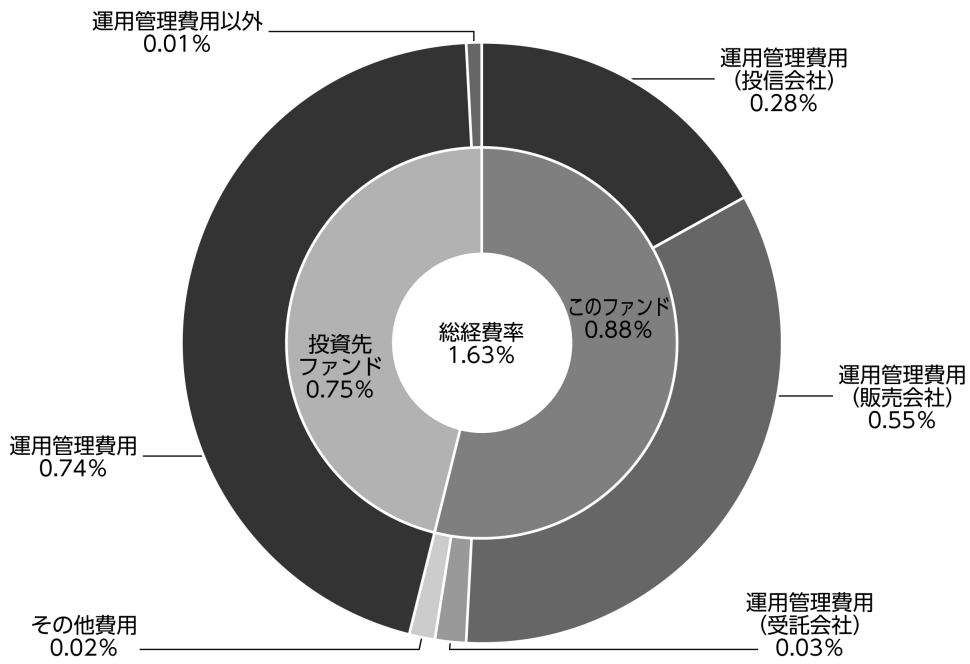
(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

(注5) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、
項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しております。

(参考情報)

●総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.63%です。



(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券です。

(注5) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注6) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

アムンディ・グローバル・サステナブル・バリュー・ファンド 年2回決算型（為替ヘッジなし）

■売買及び取引の状況（2025年6月6日から2025年12月5日まで）

投資信託受益証券、投資証券

		買付		売付	
		口数	買付額	口数	売付額
外国	(ルクセンブルク) ファースト・イーグル・アムンディ・レジリエント・エクイティ・ファンド	千口 107	千米ドル 12,400	千口 —	千米ドル —

(注1) 金額は受渡し代金です。

(注2) 単位未満は切捨てです。

■利害関係人との取引状況等（2025年6月6日から2025年12月5日まで）

期中の利害関係人との取引状況

区分	当期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 1,876	百万円 283	% 15.1	百万円 —	百万円 —	% —

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは、クレディ・アグリコル銀行です。

アムンディ・グローバル・サステナブル・バリュー・ファンド 年2回決算型（為替ヘッジなし）

■組入資産の明細（2025年12月5日現在）

(1) 国内（邦貨建）投資信託受益証券

銘柄	期首 (前期末)	当期末	
		口数	評価額
CAマネーピールファンド(適格機関投資家専用)	千口 3,944	千口 3,944	千円 3,962
合計	口数・金額 銘柄数 <比率>	3,944 1	3,944 1 <0.0%>

(注1) <>内は、純資産総額に対する評価額の比率です。以下同じ。

(注2) 単位未満は切捨てです。以下同じ。

(2) 外国（外貨建）投資証券

銘柄	期首 (前期末)	当期末		
		口数	口数	評価額
				外貨建金額
(ルクセンブルク) ファースト・イーグル・アムンディ・レジリエント・エクイティ・ファンド	千口 504	千口 611	千米ドル 74,664	千円 11,581,942
合計	口数・金額 銘柄数 <比率>	504 1	611 1	74,664 — <98.7%>

(注) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

アムンディ・グローバル・サステナブル・バリュー・ファンド 年2回決算型（為替ヘッジなし）

■投資信託財産の構成 (2025年12月5日現在)

項 目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
投 資 信 託 受 益 証 券	3,962	0.0
投 資 証 券	11,581,942	96.4
コ ー ル・ロ ー ン 等、そ の 他	429,714	3.6
投 資 信 託 財 产 総 額	12,015,618	100.0

(注1) 金額の単位未満は切捨てです。

(注2) 当期末における外貨建純資産(11,556,396千円)の投資信託財産総額(12,015,618千円)に対する比率は96.2%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したもので

なお、2025年12月5日現在における邦貨換算レートは、1米ドル=155.12円です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2025年12月5日現在)

項 目	当期末
(A) 資 産	12,046,613,302円
コ ー ル・ロ ー ン 等	429,691,412
投資信託受益証券(評価額)	3,962,734
投 資 証 券(評価額)	11,581,942,502
未 収 入 金	31,014,520
未 収 利 息	2,134
(B) 負 債	316,100,658
未 払 金	263,675,000
未 払 解 約 金	11,563,730
未 払 信 託 報 酬	40,016,056
そ の 他 未 払 費 用	845,872
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	11,730,512,644
元 本	3,945,235,745
次 期 繰 越 損 益 金	7,785,276,899
(D) 受 益 権 総 口 数	3,945,235,745口
1万口当たり基準価額(C/D)	29,733円

(注記事項)

期首元本額 3,240,019,973円
 期中追加設定元本額 963,554,324円
 期中一部解約元本額 258,338,552円

■損益の状況

当期 (自2025年6月6日 至2025年12月5日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	571,884円
受 取 利 息	571,884
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	1,972,046,052
売 買 益	2,018,787,375
売 買 損	△ 46,741,323
(C) 信 託 報 酉 等	△ 40,977,081
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	1,931,640,855
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	1,933,714,178
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	3,919,921,866
(配 当 等 相 当 額)	(3,269,217,045)
(売 買 損 益 相 当 額)	(650,704,821)
(G) 計 (D+E+F)	7,785,276,899
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	7,785,276,899
追 加 信 託 差 損 益 金	3,919,921,866
(配 当 等 相 当 額)	(3,269,217,045)
(売 買 損 益 相 当 額)	(650,704,821)
分 配 準 備 積 立 金	3,865,355,033

(注1) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

アムンディ・グローバル・サステナブル・バリュー・ファンド 年2回決算型（為替ヘッジなし）

■分配金のお知らせ

収益分配金につきましては、基準価額水準および市況動向等を勘案した結果、見送りとさせていただきました。

収益分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われるとき、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。
- また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの收益率を示すものではありません。
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

【分配原資の内訳】

(単位：円・1万口当たり・税込み)

項目	第23期
	(2025年6月6日～2025年12月5日)
当期分配金 (対基準価額比率)	— (-%)
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	19,733

(注1)「対基準価額比率」は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの收益率とは異なる点にご留意ください。

(注2)「当期の収益」「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	第132期～第137期 (2025年6月6日 ～2025年12月5日)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	57円 (18) (36) (2)	0.430% (0.138) (0.276) (0.017)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用 (保管費用) (監査費用) (印刷費用)	1 (0) (1) (0)	0.009 (0.001) (0.005) (0.003)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ファンドの法定開示資料の印刷に係る費用
合計	58	0.439	

期中の平均基準価額は13,201円です。

(注1) 費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しております。

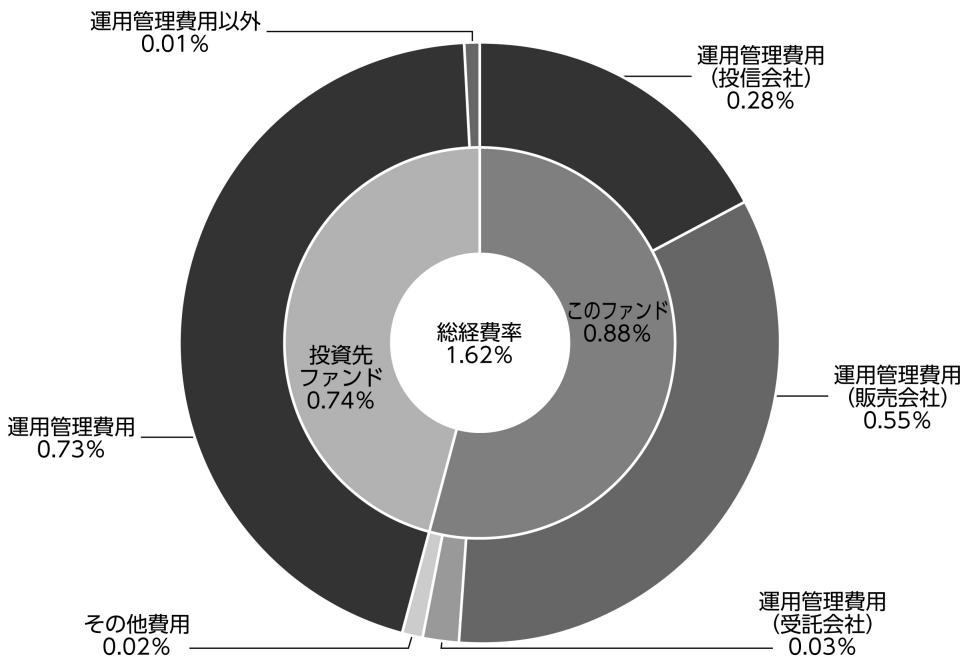
(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

(注5) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しております。

(参考情報)

●総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.62%です。



項目	割合
総経費率（①+②+③）	1.62%
①このファンドの費用の比率	0.88%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.73%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.01%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券です。

(注5) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注6) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買及び取引の状況（2025年6月6日から2025年12月5日まで）

投資信託受益証券、投資証券

決 算 期		第 132 期 ～ 第 137 期			
		買 付		売 付	
		口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
外 国	(ルクセンブルク) ファースト・イーグル・アムンディ・レジリエント・エクイティ・ファンド	千口	千米ドル	千口	千米ドル
		172	20,450	17	2,000

(注1) 金額は受渡し代金です。

(注2) 単位未満は切捨てです。

■利害関係人との取引状況等（2025年6月6日から2025年12月5日まで）

当成期中の利害関係人との取引状況

区 分	第 132 期 ～ 第 137 期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為 替 直 物 取 引	百万円 3,147	百万円 895	% 28.4	百万円 295	百万円 —	% —

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは、クレディ・アグリコル銀行です。

■組入資産の明細（2025年12月5日現在）

(1) 国内（邦貨建）投資信託受益証券

銘柄	第22作成期末 (第131期末)		第23作成期末（第137期末）	
	口数	口数	評価額	千円
CAマネーピールファンド(適格機関投資家専用)	千口 3,969	千口 3,969	3,988	3,988
合計	口数・金額 銘柄数 <比率>	3,969 1	3,969 1	3,988 <0.0%>

(注1) <>内は、純資産総額に対する評価額の比率です。以下同じ。

(注2) 単位未満は切捨てです。以下同じ。

(2) 外国（外貨建）投資証券

銘柄	第22作成期末 (第131期末)		第23作成期末（第137期末）	
	口数	口数	評価額	千円
			外貨建金額	邦貨換算金額
(ルクセンブルク) ファースト・イーグル・アムンディ・レジリエント・エクイティ・ファンド	千口 668	千口 823	千米ドル 100,456	15,582,799
合計	口数・金額 銘柄数 <比率>	668 1	823 1	100,456 — <98.7%>

(注) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

アムンディ・グローバル・サステナブル・バリュー・ファンド 毎月決算型（為替ヘッジなし）（予想分配金提示型）

■投資信託財産の構成（2025年12月5日現在）

項 目	第23作成期末（第137期末）	
	評 価 額	比 率
投 資 信 託 受 益 証 券	千円 3,988	% 0.0
投 資 証 券	15,582,799	95.1
コ ー ル・ロ ー ン 等、そ の 他	794,560	4.9
投 資 信 託 財 产 総 額	16,381,347	100.0

(注1) 金額の単位未満は切捨てです。

(注2) 当作成期末における外貨建純資産（15,465,471千円）の投資信託財産総額（16,381,347千円）に対する比率は94.4%です。

(注3) 外貨建資産は、当作成期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、2025年12月5日現在における邦貨換算レートは、1米ドル=155.12円です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第132期末 (2025年7月7日)	第133期末 (2025年8月5日)	第134期末 (2025年9月5日)	第135期末 (2025年10月6日)	第136期末 (2025年11月5日)	第137期末 (2025年12月5日)
(A) 資 產	10,901,050,266円	11,119,967,642円	11,448,396,948円	12,507,239,687円	13,664,934,130円	16,505,327,818円
コ ー ル・ロ ー ン 等	341,717,524	394,300,894	378,832,252	509,465,973	710,308,468	794,475,792
投資信託受益証券(評価額)	3,982,138	3,984,122	3,984,519	3,985,710	3,987,298	3,988,092
投 資 証 券(評価額)	10,555,347,524	10,648,197,155	11,065,576,960	11,956,342,130	12,950,631,616	15,582,799,342
未 収 入 金	—	73,481,750	—	37,441,050	—	124,058,080
未 収 利 息	3,080	3,721	3,217	4,824	6,748	6,512
(B) 負 債	205,268,443	333,054,858	228,912,495	360,315,329	333,086,921	723,068,434
未 払 金	14,441,000	147,459,000	37,062,500	74,298,750	—	356,660,000
未 払 収 益 分 配 金	171,075,201	175,348,452	177,618,965	271,092,491	298,547,727	348,558,250
未 払 解 約 金	11,612,526	2,492,197	5,662,055	5,815,158	24,629,081	6,739,156
未 払 信 託 報 酬	7,978,887	7,446,003	8,099,455	8,474,513	9,105,087	10,122,827
そ の 他 未 払 費 用	160,829	309,206	469,520	634,417	805,026	988,201
(C) 純 資 產 総 額(A-B)	10,695,781,823	10,786,912,784	11,219,484,453	12,146,924,358	13,331,847,209	15,782,259,384
元 本	8,553,760,072	8,767,422,643	8,880,948,251	9,036,416,388	9,951,590,907	11,618,608,362
次 期 繰 越 損 益 金	2,142,021,751	2,019,490,141	2,338,536,202	3,110,507,970	3,380,256,302	4,163,651,022
(D) 受 益 権 総 口 数	8,553,760,072口	8,767,422,643口	8,880,948,251口	9,036,416,388口	9,951,590,907口	11,618,608,362口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,504円	12,303円	12,633円	13,442円	13,397円	13,584円

(注記事項)

作成期首元本額	8,387,398,110円
作成期中追加設定元本額	3,985,671,589円
作成期中一部解約元本額	754,461,337円

アムンディ・グローバル・サステナブル・バリュー・ファンド 毎月決算型（為替ヘッジなし）（予想分配金提示型）

■損益の状況

項目	第132期 自 2025年6月6日 至 2025年7月7日	第133期 自 2025年7月8日 至 2025年8月5日	第134期 自 2025年8月6日 至 2025年9月5日	第135期 自 2025年9月6日 至 2025年10月6日	第136期 自 2025年10月7日 至 2025年11月5日	第137期 自 2025年11月6日 至 2025年12月5日
(A) 配当等収益	102,693円	87,747円	87,752円	122,307円	144,152円	268,133円
受取利息	102,693	87,747	87,752	122,307	144,152	268,133
(B) 有価証券売買損益	330,837,378	3,045,106	472,136,277	997,136,864	232,848,722	527,268,477
売買益	331,654,452	186,779,898	475,263,910	1,002,009,799	303,487,869	528,250,376
売買損	△ 817,074	△ 183,734,792	△ 3,127,633	△ 4,872,935	△ 70,639,147	△ 981,899
(C) 信託報酬等	△ 8,163,591	△ 7,601,021	△ 8,277,598	△ 8,639,410	△ 9,289,345	△ 10,310,648
(D) 当期損益金(A+B+C)	322,776,480	△ 4,468,168	463,946,431	988,619,761	223,703,529	517,225,962
(E) 前期繰越損益金	631,994,476	775,304,389	586,312,004	857,621,115	1,547,544,048	1,452,795,822
(F) 追加信託差損益金	1,358,325,996	1,424,002,372	1,465,896,732	1,535,359,585	1,907,556,452	2,542,187,488
(配当等相当額)	(1,534,286,818)	(1,600,580,649)	(1,638,319,192)	(1,697,294,109)	(2,056,325,213)	(2,667,418,135)
(売買損益相当額)	(△ 175,960,822)	(△ 176,578,277)	(△ 172,422,460)	(△ 161,934,524)	(△ 148,768,761)	(△ 125,230,647)
(G) 計(D+E+F)	2,313,096,952	2,194,838,593	2,516,155,167	3,381,600,461	3,678,804,029	4,512,209,272
(H) 収益分配金	△ 171,075,201	△ 175,348,452	△ 177,618,965	△ 271,092,491	△ 298,547,727	△ 348,558,250
次期繰越損益金(G+H)	2,142,021,751	2,019,490,141	2,338,536,202	3,110,507,970	3,380,256,302	4,163,651,022
追加信託差損益金	1,358,325,996	1,424,002,372	1,465,896,732	1,535,359,585	1,907,556,452	2,542,187,488
(配当等相当額)	(1,534,286,818)	(1,600,580,649)	(1,638,319,192)	(1,697,294,109)	(2,056,325,213)	(2,667,418,135)
(売買損益相当額)	(△ 175,960,822)	(△ 176,578,277)	(△ 172,422,460)	(△ 161,934,524)	(△ 148,768,761)	(△ 125,230,647)
分配準備積立金	783,695,755	599,955,937	872,639,470	1,575,148,385	1,472,699,850	1,621,463,534
繰越損益金	-	△ 4,468,168	-	-	-	-

(注1) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

分配金の計算過程

第132期計算期間末における費用控除後の配当等収益(100,244円)、費用控除後の有価証券等損益額(200,183,826円)、信託約款に規定する収益調整金(1,534,286,818円)および分配準備積立金(754,486,886円)より分配対象収益は2,489,057,774円(10,000口当たり2,909円)であり、うち171,075,201円(10,000口当たり200円)を分配金額としております。

第133期計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(1,600,580,649円)および分配準備積立金(775,304,389円)より分配対象収益は2,375,885,038円(10,000口当たり2,709円)であり、うち175,348,452円(10,000口当たり200円)を分配金額としております。

第134期計算期間末における費用控除後の配当等収益(86,096円)、費用控除後の有価証券等損益額(459,461,016円)、信託約款に規定する収益調整金(1,638,319,192円)および分配準備積立金(590,711,323円)より分配対象収益は2,688,577,627円(10,000口当たり3,027円)であり、うち177,618,965円(10,000口当たり200円)を分配金額としております。

第135期計算期間末における費用控除後の配当等収益(121,443円)、費用控除後の有価証券等損益額(988,498,318円)、信託約款に規定する収益調整金(1,697,294,109円)および分配準備積立金(857,621,115円)より分配対象収益は3,543,534,985円(10,000口当たり3,921円)であり、うち271,092,491円(10,000口当たり300円)を分配金額としております。

第136期計算期間末における費用控除後の配当等収益(138,578円)、費用控除後の有価証券等損益額(223,564,951円)、信託約款に規定する収益調整金(2,056,325,213円)および分配準備積立金(1,547,544,048円)より分配対象収益は3,827,572,790円(10,000口当たり3,846円)であり、うち298,547,727円(10,000口当たり300円)を分配金額としております。

第137期計算期間末における費用控除後の配当等収益(262,978円)、費用控除後の有価証券等損益額(516,962,984円)、信託約款に規定する収益調整金(2,667,418,135円)および分配準備積立金(1,452,795,822円)より分配対象収益は4,637,439,919円(10,000口当たり3,991円)であり、うち348,558,250円(10,000口当たり300円)を分配金額としております。

■分配金のお知らせ

決算期	第132期	第133期	第134期	第135期	第136期	第137期
1万口当たりの分配金（税込み）	200円	200円	200円	300円	300円	300円

◇分配金をお支払いする場合

分配金は各決算日から起算して5営業日目までにお支払いを開始しています。

◇分配金を再投資する場合

お手取り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

収益分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。
また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの收益率を示すものではありません。
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

【分配原資の内訳】

(単位：円・1万口当たり・税込み)

項目	第132期	第133期	第134期	第135期	第136期	第137期
	(2025年6月6日～2025年7月7日)	(2025年7月8日～2025年8月5日)	(2025年8月6日～2025年9月5日)	(2025年9月6日～2025年10月6日)	(2025年10月7日～2025年11月5日)	(2025年11月6日～2025年12月5日)
当期分配金	200	200	200	300	300	300
(対基準価額比率)	(1.574%)	(1.600%)	(1.558%)	(2.183%)	(2.190%)	(2.161%)
当期の収益	200	—	200	300	224	300
当期の収益以外	—	200	—	—	75	—
翌期繰越分配対象額	2,709	2,509	2,827	3,621	3,546	3,691

(注1)「対基準価額比率」は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの收益率とは異なる点にご留意ください。

(注2)「当期の収益」「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

ファースト・イーグル・アムンディ・レジリエント・エクイティ・ファンド*
決算日 2025年2月28日
(計算期間：2024年3月1日～2025年2月28日)

作成時点において、入手可能な直前計算期間の年次報告書をもとに委託会社が翻訳・抜粋・作成しています。なお、開示情報につきましては各クラス別の情報がないため、全てのシェアクラスを含むファンド全体の情報を開示しています。

*2025年3月6日から「ファースト・イーグル・アムンディ・インターナショナル・ファンド」は、「ファースト・イーグル・アムンディ・サステナブル・バリュー・ファンド」へ入替えを行なった後、2025年4月7日付で「ファースト・イーグル・アムンディ・サステナブル・バリュー・ファンド」は「ファースト・イーグル・アムンディ・レジリエント・エクイティ・ファンド」に名称変更されました。

■費用の明細（2024年3月1日～2025年2月28日）

項目	当期
	米ドル
(a) 運用報酬	6,084,235
(b) 成功報酬	338,546
(c) 管理費用等	668,020
(d) その他の費用	361,565
合計	7,452,366

■純資産計算書（2025年2月28日現在）

項目	当期末
	米ドル
資産合計	310,954,077
有価証券	307,485,066
預金	2,522,853
未収配当金	68,058
未収追加設定金	665,899
為替予約取引評価勘定	212,201
負債合計	1,134,994
借入金	131,447
未払解約金	206,145
未払運用報酬	398,569
その他の負債	398,833
純資産	309,819,083

■有価証券明細（2025年2月28日現在）

数量	評価額 米ドル	数量	評価額 米ドル
株式	281,553,815		
ベルギー	199,840	韓国	12,419,588
2,797 GROUPE BRUXELLES LAMBERT	199,840	372,696 SAMSUNG ELECTRONICS PREF SHS	11,388,004
ブラジル	4,095,752	17,386 SAMSUNG LIFE INSURANCE CO	1,031,584
1,978,624 AMBEV SP ADS	4,095,752	スウェーデン	6,112,813
カナダ	20,220,924	26,040 INDUSTRIARDEN AB A	984,830
147,624 NUTRIEN LTD	7,729,593	52,024 INVESTOR AB	1,549,560
92,569 POWER CORP OF CANADA	3,153,154	284,870 SVENSKA HANDELSBANKEN AB	3,578,423
135,493 WHEATON PRECIOUS METALS CORP	9,338,177	スイス	19,727,159
フェロー諸島	5,655,011	27,527 CIE FINANCIERE RICHEMONT SA	5,598,394
112,336 BAKKAFROST	5,655,011	46,366 NESTLE SA	4,476,989
フランス	16,657,228	31,598 SCHINDLER HOLDING PS	9,651,776
24,439 DANONE SA	1,750,184	台湾	5,771,725
38,979 LEGRAND	4,278,803	31,971 TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	5,771,725
2,599 LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUITTON SE	1,878,287	イギリス	33,663,314
61,908 SANOFI	6,719,148	233,053 BIG YELLOW GROUP REIT	2,726,152
26,370 SODEXO	2,030,806	63,616 DERWENT LONDON PLC REIT	1,473,085
ドイツ	5,301,507	42,893 DIAGEO	1,168,214
29,326 BRENNTAG AG	1,946,449	535,880 GREAT PORTLAND ESTATES PLC REIT	1,845,459
2,177 HENKEL KGAA VZ PFD	188,326	1,974,197 HALEON PLC	9,903,516
22,381 MERCK KGAA	3,166,732	238,302 LLOYDS BANKING GROUP PLC	218,983
アイルランド	16,955,962	109,107 RECKITT BENCKISER GROUP PLC	7,198,856
85,617 MEDTRONIC PLC	7,878,476	70,677 THE BERKELEY GROUP HOLDINGS PLC	3,203,762
26,726 WILLIS TOWERS — SHS	9,077,486	104,963 UNILEVER PLC	5,925,287
日本	9,383,679	アメリカ	97,892,077
109,300 MS AD ASSURANCE	2,270,208	71,006 ALPHABET INC SHS C	12,228,654
268,700 NIHON KOHDEN	3,863,917	16,113 ANALOG DEVICES INC	3,706,957
5,300 SECOM CO LTD	181,022	59,220 BANK OF NEW YORK MELLON CORP	5,267,619
104,500 SOMPO HOLDINGS SHS	3,068,532	29,841 BECTON DICKINSON & CO	6,730,041
メキシコ	9,566,332	56,825 BXP INC	4,030,597
528,197 DEUTSCHE BANK MEXICO SA/DEUTSCHE BANK MEXICO REITS	1,673,396	12,135 COLGATE PALMOLIVE CO	1,106,348
83,896 FOMENTO ECONOMICO MEXICANO SA DE CV FEMSAADR	7,892,936	178,391 COMCAST CLASS A	6,400,669
オランダ	2,801,860	8,010 DEERE & CO	3,851,128
38,133 HEINEKEN HOLDING NV	2,801,860	142,502 DENTSPLY INTERNATIONAL INC	2,358,408
ノルウェー	256,883	27,975 ELEVANCE HEALTH INC	11,102,718
26,571 ORKLA ASA	256,883	91,354 EQUITY RESIDENTIAL REIT	6,775,726
南アフリカ	14,872,161	30,535 HCA HEALTHCARE RG REGISTERED SHS	9,352,871
62,299 NASPERS LTD	14,872,161	1,308 MICROSOFT CORP	519,263
		37,674 ORACLE CORP	6,256,144
		33,358 SALESFORCE.COM	9,935,680
		20,185 TEXAS INSTRUMENTS	3,956,058
		36,455 WALT DISNEY CO/THE	4,148,579
		5,469 WEYERHAEUSER CO REIT	164,617
		投資証券	25,931,251
		アイルランド	25,931,251
		229,484 AMUNDI PHYSICAL GOLD ETC	25,931,251
		合計	307,485,066

■サステナブル投資比率 2025年11月28日現在

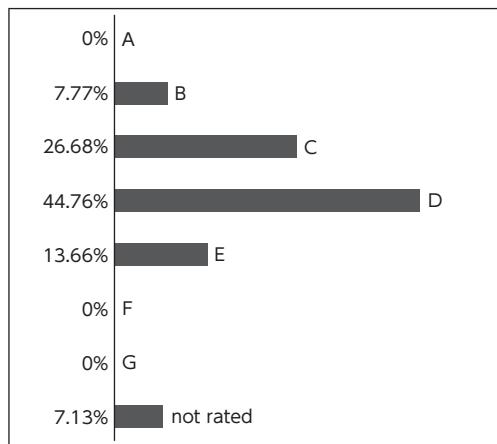
51%

サステナブル投資とは、良好なガバナンス（G）のもとで、長期的に持続可能な環境（E）ないし社会（S）の実現という目的につながる事業活動を、他に重大な悪影響を与えることなく行う企業への投資を目指すものです。アムンディの分析フレームワークでE、S、Gそれぞれの評価を構成する要素のうち、一定項目について設けられた水準を超える企業が対象となります。なお、ポートフォリオにおける当該企業への投資比率を「サステナブル投資比率」といいます。

(出典) Amundi Sustainable Finance Disclosure Statement (2023)

また、ファースト・イーグル・アムンディ・レジリエント・エクイティ・ファンドにおいては、ポートフォリオにおけるサステナブル投資比率を51%以上に維持します。

■ E S G レーティング別投資比率 2025年11月28日現在



アムンディで開発された独自の分析手法に基づく企業のE S G レーティングです。環境（E）・社会（S）・ガバナンス（G）について38の評価項目が採用されています。ESGアナリストがセクター毎の重要性の違いを反映し評価項目のウェイトを定め、セクター内でそれぞれの項目を比較評価するうえで適切なデータとベンダーを特定します。これらのデータを加重し組み合わせたうえで、7段階（A～G）のE S G レーティングが企業の持続的な成長性を判断するための評価軸として算定されます。世界各国の17,000以上(2025年7月時点)の発行体にアムンディのE S G評価を行っています。

C A マネーポールファンド（適格機関投資家専用）

運用報告書

《第18期》

決算日：2025年2月17日

(計算期間：2024年2月16日～2025年2月17日)

当ファンドはこの度、上記の決算を行いました。ここに期中の運用状況についてご報告申し上げます。

■投資対象ファンドの概要

運用方針	主として本邦通貨表示の短期公社債に投資し、安定した収益の確保をめざして運用を行うとともに、あわせてコール・ローンなどで運用を行うことで流動性の確保を図ります。
主要運用対象	本邦通貨表示の短期公社債を主要投資対象とします。
組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額			債券組入比率	純資産総額
		税込み分配金	期中騰落率		
14期（2021年2月15日）	円 10,042	円 0	% △0.1	% 64.6	百万円 773
15期（2022年2月15日）	10,035	0	△0.1	70.8	552
16期（2023年2月15日）	10,027	0	△0.1	74.3	473
17期（2024年2月15日）	10,020	0	△0.1	70.8	495
18期（2025年2月17日）	10,022	0	0.0	75.8	421

(注) 当ファンドは運用成果の目標基準となるベンチマークを設けておりません。また、当ファンドと適切に対比できる参考指数はありません。以下同じ。

■当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額			債券組入 比 率
		騰 落 率	%	
(期 首) 2024年2月15日	円 10,020		% —	% 70.8
2月末	10,018	△0.0		70.8
3月末	10,017	△0.0		71.8
4月末	10,018	△0.0		67.8
5月末	10,016	△0.0		67.6
6月末	10,019	△0.0		70.8
7月末	10,017	△0.0		70.7
8月末	10,019	△0.0		65.7
9月末	10,022	0.0		73.2
10月末	10,022	0.0		70.4
11月末	10,018	△0.0		74.3
12月末	10,022	0.0		77.4
2025年1月末	10,021	0.0		77.9
(期 末) 2025年2月17日	10,022	0.0		75.8

(注) 謄落率は期首比です。

■ 1万口当たりの費用明細

項 目	第 18 期 (2024年2月16日 ～2025年2月17日)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社)	16円 (13)	0.158% (0.126)	信託報酬＝期中の平均基準額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(1)	(0.008)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.024)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用 (そ の 他)	0 (0)	0.002 (0.002)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	16	0.160	

期中の平均基準額は10,019円です。

(注1) 費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

■売買及び取引の状況（2024年2月16日から2025年2月17日まで）

公社債

		買 付 額	売 付 額
国 内	国 債 証 券	千円 149,556	千円 9,968
	地 方 債 証 券	180,482	50,029 (300,000)

(注1) 金額は受渡し代金です。経過利子分は含まれていません。

(注2) 単位未満は切捨てです。

(注3) () 内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■主要な売買銘柄（2024年2月16日から2025年2月17日まで）

公社債

買 付	売 付		
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円 149,556		千円 50,029
第1263回国庫短期証券	149,556	第137回共同発行市場公募地方債	50,029
第146回共同発行市場公募地方債	100,320	第1263回国庫短期証券	9,968
第148回共同発行市場公募地方債	80,162		

(注1) 金額は受渡し代金です。経過利子分は含まれていません。

(注2) 単位未満は切捨てです。

(注3) 国内の現先取引によるものは含まれていません。

■利害関係人との取引状況等（2024年2月16日から2025年2月17日まで）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細（2025年2月17日現在）

公社債

A 債券種類別開示

国内（邦貨建）公社債

区分	当期末						
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別	組入比率	
	千円	千円	%	%	5年以上	2年以上	2年未満
国債証券	140,000	139,552	33.1	—	—	—	33.1
地方債証券	180,000	180,088	42.7	—	—	—	42.7
合計	320,000	319,640	75.8	—	—	—	75.8

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 単位未満は切捨てです。

(注3) 一印は組入れなしです。

(注4) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

B 個別銘柄開示

国内（邦貨建）公社債

種類	銘柄	当期末			
		利率	額面金額	評価額	償還年月日
国債証券	第1263回国庫短期証券	% —	千円 140,000	千円 139,552	2025/10/20
	小計		140,000	139,552	
地方債証券	第146回共同発行市場公募地方債 第148回共同発行市場公募地方債	0.553 0.553	100,000 80,000	100,037 80,051	2025/5/23 2025/7/25
	小計		180,000	180,088	
	合計		320,000	319,640	

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨てです。

■投資信託財産の構成（2025年2月17日現在）

項 目	当期末	
	評価額	比率
千円	%	
公 社 債	319,640	75.8
コ ー ル・ロ ー ン 等、そ の 他	102,177	24.2
投 資 信 託 財 产 総 額	421,817	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨てです。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

2025年2月17日現在

項 目	当期末
(A) 資 產	421,817,536円
コ ー ル・ロ ー ン 等	101,696,269
公 社 債(評価額)	319,640,340
未 収 利 息	480,927
(B) 負 債	235,213
未 払 信 託 報 酬	229,273
そ の 他 未 払 費 用	5,940
(C) 純 資 產 総 額(A-B)	421,582,323
元 本	420,645,270
次 期 繰 越 損 益 金	937,053
(D) 受 益 権 総 口 数	420,645,270口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,022円

(注記事項)

期首元本額	494,224,101円
期中追加設定元本額	139,957,498円
期中一部解約元本額	213,536,329円

■損益の状況

当期 自2024年2月16日 至2025年2月17日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	1,260,001円
受 取 利 息	1,267,483
支 払 利 息	△ 7,482
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 915,529
売 買 益	163,129
売 買 損	△ 1,078,658
(C) 信 託 報 酉 等	△ 238,192
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	106,280
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 632,666
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	1,463,439
(配 当 等 相 当 額)	(16,202,467)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△14,739,028)
(G) 計 (D+E+F)	937,053
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	937,053
追 加 信 託 差 損 益 金	1,463,439
(配 当 等 相 当 額)	(16,202,467)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△14,739,028)
分 配 準 備 積 立 金	5,300,016
繰 越 損 益 金	△ 5,826,402

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。